



2026年6月期 第3四半期決算説明資料

2026年5月14日

株式会社マーケットエンタープライズ

証券コード：3135





Agenda

1

2026年6月期 第3四半期決算概況 (P.2~)

2

セグメント別事業概況 (P.10~)

3

連結業績まとめ (P.30~)

4

Appendix (P.33~)

1

2026年6月期 第3四半期決算概況



2026年6月期 第3四半期決算ハイライト



売上高・売上総利益

✓ **売上高は引き続き過去最高を更新。** 粗利ベースでは、モバイルの業績悪化に歯止めがかかり回復傾向にあるなか、**ネット型リユースが好調に進捗**し前年同期並みで着地

・売上高	:	19,445百万円 (前年同期比 + 9.5%)
・売上総利益	:	6,056百万円 (前年同期比 △ 1.9%)

営業利益・経常利益

✓ **モバイルは3月から再び単月黒字化。** 連結営業利益も累計期間でプラス転換

・営業利益	:	77百万円 (前年同期比 △83.6%)
・経常利益	:	39百万円 (前年同期比 △92.8%)

四半期純損失

✓ その他、法人税等調整額の計上等により、

・親会社株主に帰属する 四半期純損失	:	△ 72百万円 (前年同期は277百万円の利益)
-----------------------	---	--------------------------

2026年6月期 第3四半期 連結損益計算書



✓ 上半期のモバイル通信事業の不振が響き増収減益も、累計期間では営業赤字を解消

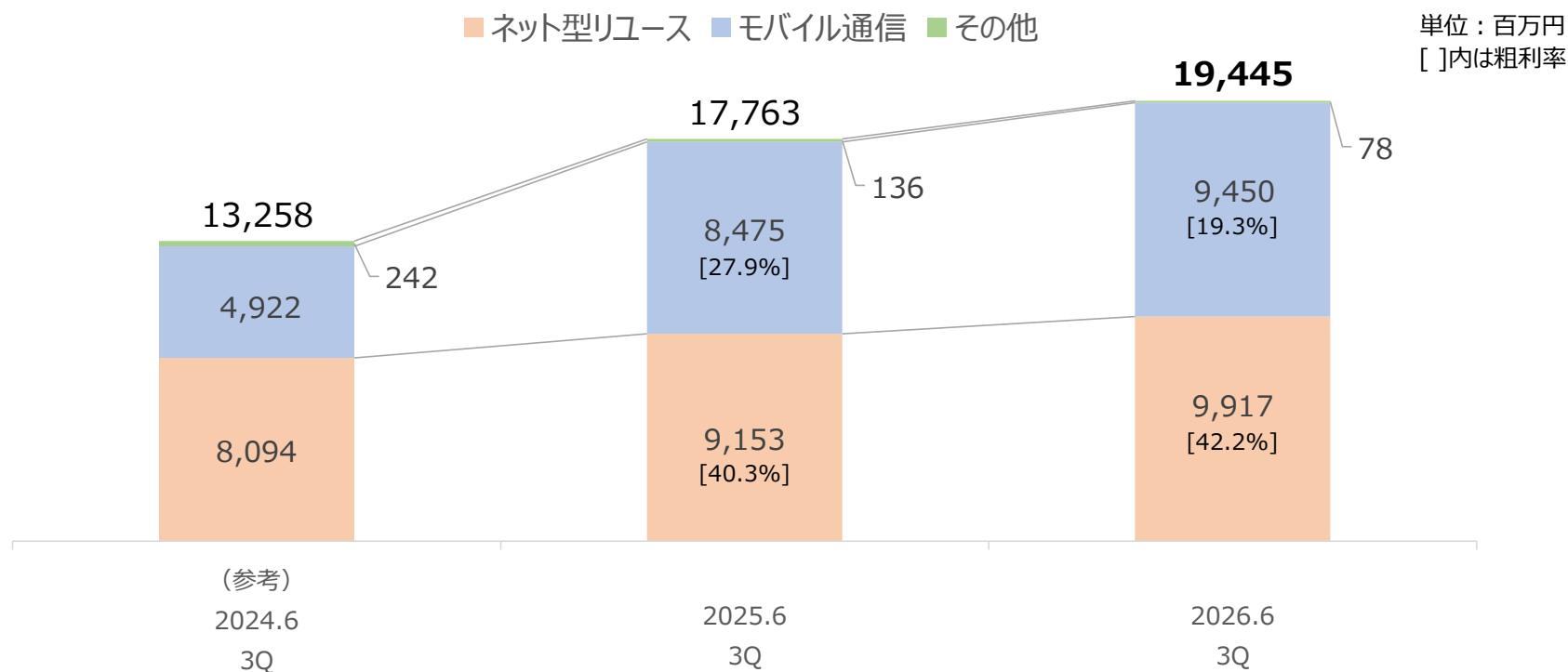
(単位：百万円)	2025.6 3Q	2026.6 3Q	増減	前年同期比
売上高	17,763	19,445	1,681	109.5%
売上総利益	6,171 (34.7%)	6,056 (31.1%)	△ 114	98.1%
営業利益	474 (2.7%)	77 (0.4%) <small>(参考：優待費用 △69)</small>	△ 396	16.4%
経常利益	545 (3.1%) <small>(参考：デリバティブ評価・解約益計 +137)</small>	39 (0.2%)	△ 506	7.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益(△は損失)	277 (1.6%)	△ 72 (- %)	△ 349	-

※括弧内は利益率

2026年6月期 第3四半期 セグメント別売上高



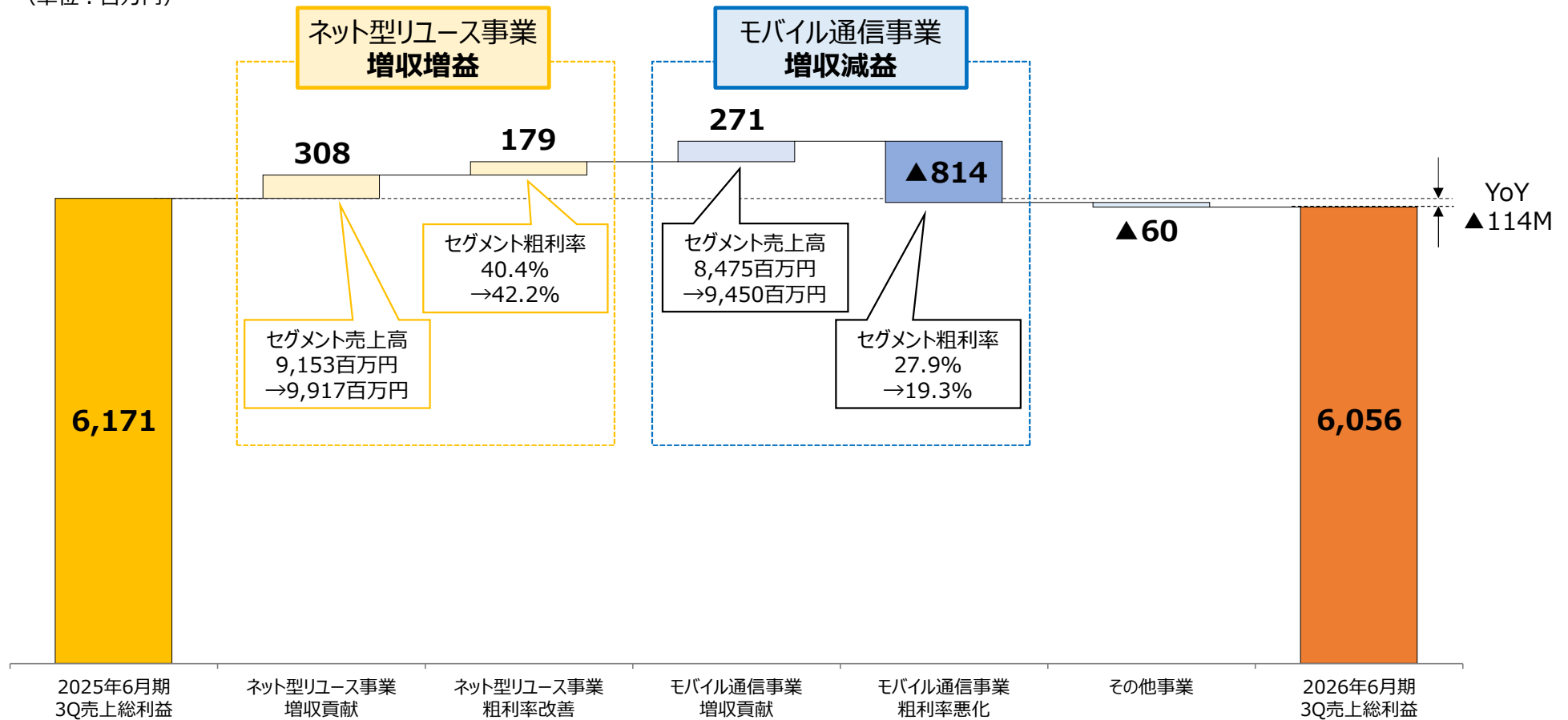
- ✓ ネット型リユース事業は、個人向け商材の伸びが貢献し増収増益
(売上高YoY + 8.3%、粗利率YoY + 1.8p)
- ✓ モバイル通信事業は、利益の源泉である新規回線獲得に課題があるものの、保有回線数の拡大傾向続く
(売上高YoY +11.5%、粗利率YoY △ 8.6p)



2026年6月期 第3四半期 売上総利益の増減益分析

✓ ネット型リユースは好調で増益も、新規回線獲得の不調によるモバイルの減益でほぼ相殺

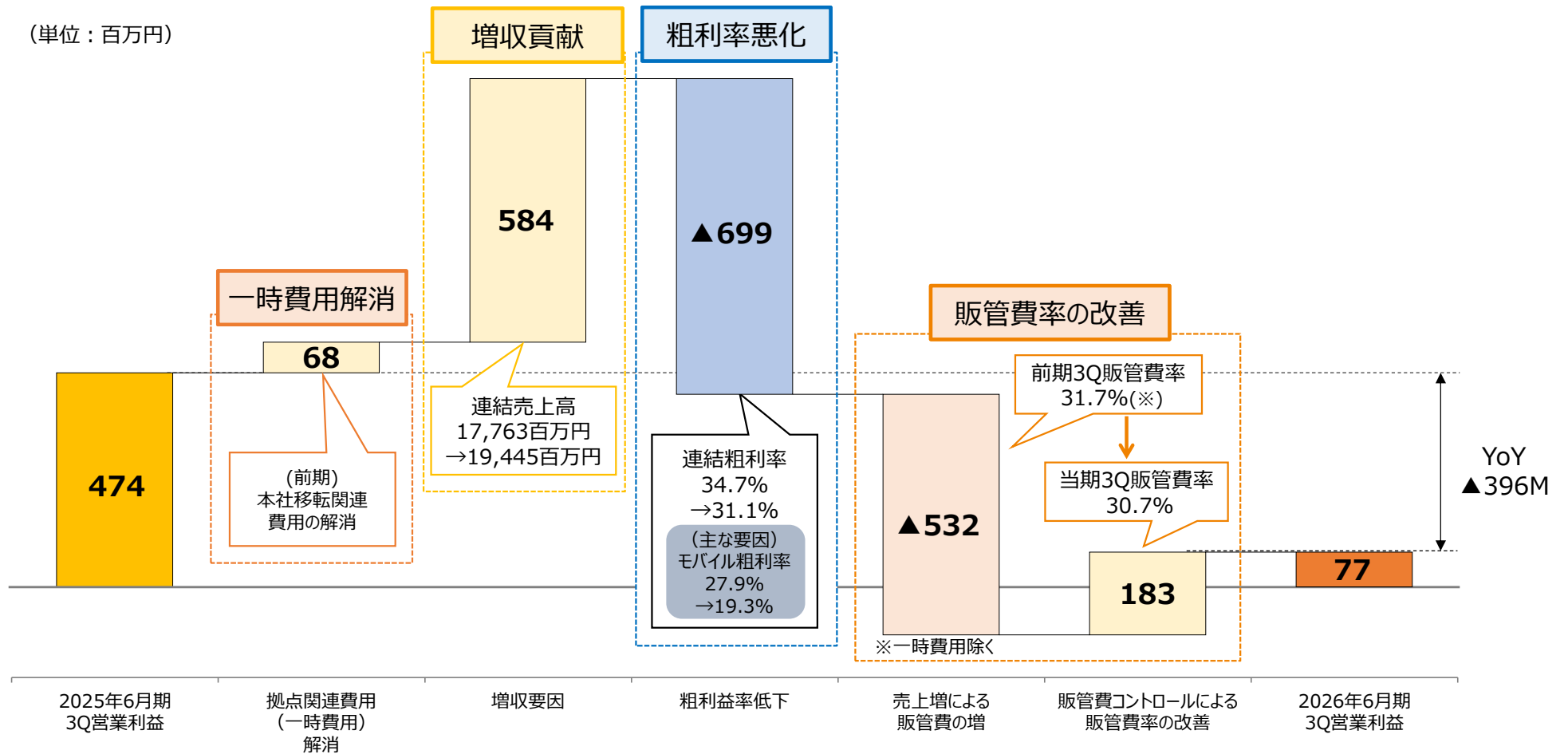
(単位：百万円)



2026年6月期 第3四半期 営業利益の増減益分析

✓ 全体の増収貢献分をモバイルの減益幅がほぼ相殺。適切な販管費コントロールにより営業利益を確保

(単位：百万円)



2026年6月期 業績見通し

- ✓ 売上高 : 繁忙期の下半期を迎え、全体としては4Qも順調に進捗する見込み
- ✓ 営業利益 : 2026年6月末基準日に関わる優待費用についても織り込み済み

(単位：百万円)	2026.6 3Q	2026.6期 通期予想(2/13修正)	進捗率
売上高	19,445	26,900	72.3%
営業利益 (△は損失)	77	180	43.2%
経常利益 (△は損失)	39	130	30.2%
親会社株主に帰属する 純利益(△は損失)	△ 72	10	- %

(参考) セグメント情報 2026年6月期 第3四半期実績 (ハイライト)



(単位：百万円)		1Q		2Q		3Q		4Q		計	
2025.6期	売上高	5,492	(-)	5,983	(-)	6,288	(-)	7,008	(-)	24,771	(-)
	ネット型リユース	2,858	(-)	3,174	(-)	3,119	(-)	3,568	(-)	12,721	(-)
	モバイル	2,584	(-)	2,766	(-)	3,124	(-)	3,403	(-)	11,877	(-)
	その他	49	(-)	42	(-)	44	(-)	36	(-)	172	(-)
	営業利益 (△は損失)	69	(-)	180	(-)	224	(-)	151	(-)	625	(-)
	ネット型リユース	226	(-)	252	(-)	311	(-)	256	(-)	1,046	(-)
	モバイル	197	(-)	213	(-)	161	(-)	284	(-)	857	(-)
	その他	19	(-)	18	(-)	66	(-)	△ 35	(-)	68	(-)
	調整額	△ 375	(-)	△ 304	(-)	△ 315	(-)	△ 353	(-)	△ 1,347	(-)
	2026.6期	売上高	6,334	(115.3%)	6,631	(110.8%)	6,479	(103.0%)			
ネット型リユース		3,101	(108.5%)	3,456	(108.9%)	3,358	(107.6%)				
モバイル		3,203	(124.0%)	3,148	(113.8%)	3,097	(99.2%)				
その他		28	(58.2%)	26	(63.0%)	23	(53.4%)				
営業利益 (△は損失)		△ 80	(-)	△ 12	(-)	169	(75.6%)				
ネット型リユース		167	(74.1%)	351	(139.5%)	395	(127.0%)				
モバイル		△ 50	(-)	△ 135	(-)	△ 24	(-)				
その他		△ 4	(-)	△ 6	(-)	△ 6	(-)				
調整額		△ 192	(-)	△ 221	(-)	△ 193	(-)				

※括弧内は前年同期比

2

セグメント別事業概況

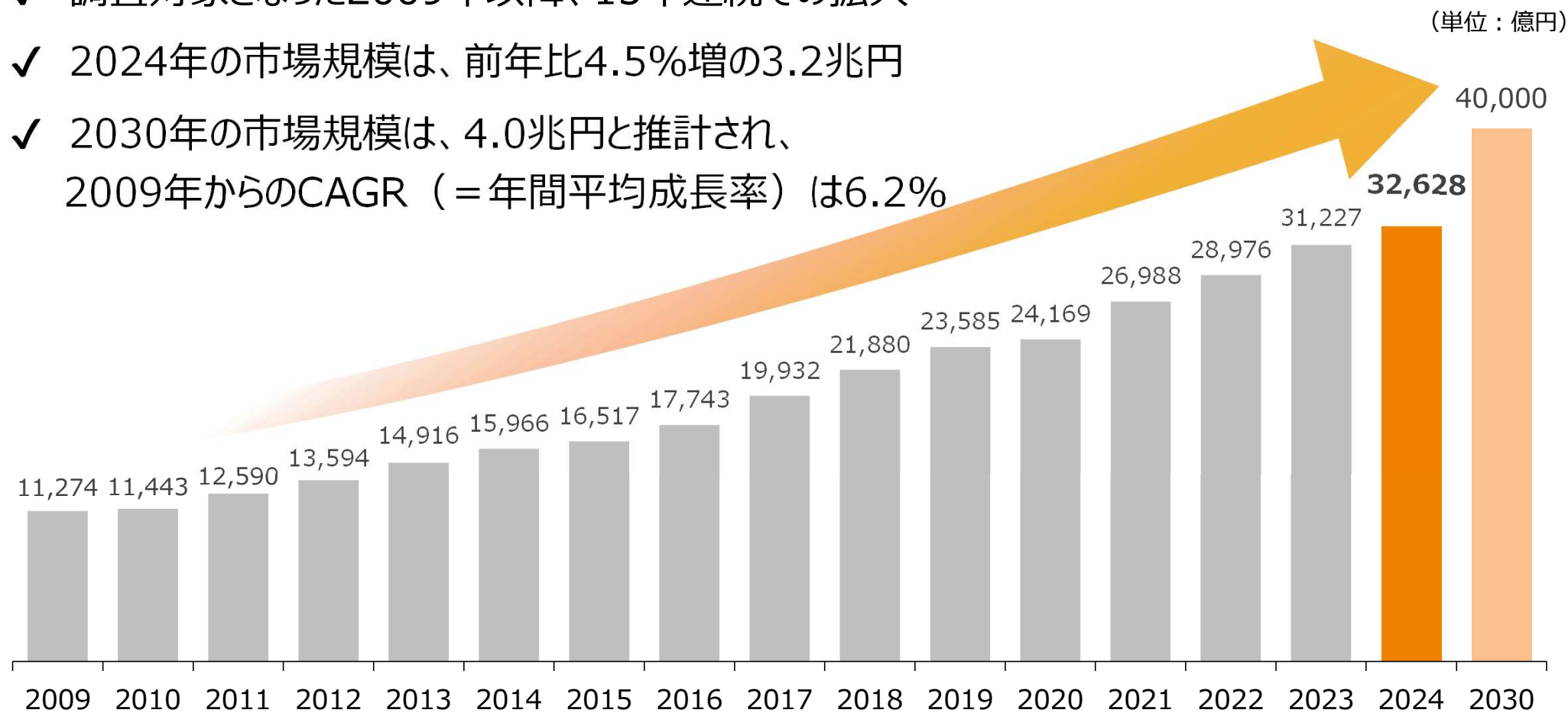




ネット型リユース事業

当社の市場認識①：リユース市場の拡大

- ✓ 調査対象となった2009年以降、15年連続での拡大
- ✓ 2024年の市場規模は、前年比4.5%増の3.2兆円
- ✓ 2030年の市場規模は、4.0兆円と推計され、2009年からのCAGR（＝年間平均成長率）は6.2%



出典：リユース経済新聞より当社作成

当社の市場認識②：潜在リユース市場

✓ 「かくれ資産」は約90.5兆円。「かくれ資産」の70%は40代以上のミドル～シニア層が保有

リユース市場のポテンシャル

かくれ資産（一般家庭に眠る不要品）

90.5兆円

過去1年間に不要となった製品

7.6兆円

顕在市場

3.2兆円

「かくれ資産」の年代構成比

40代以上

70.7%

30代以下

※メルカリ2025年版日本の家庭に眠る“かくれ資産”調査プレスリリースより（2025年11月）及び総務省統計局人口推計（2024年10月現在）を元に弊社作成

(参考) 環境省「リユース等の促進に関するロードマップ」(R8.3.24)

- 環境省では、**2040年までの「目指すべき将来像」**として、**「適正なリユース市場の創出」、「リユースの裾野の拡大」、「リユースを「当たり前」に」**を設定。
- 「目指すべき将来像」の実現の達成度合いを測るべく、**取組指標として「リユース市場規模」、「リユース業者等と協働取組を行う自治体数」、「生活者におけるリユースの実施率」**を設定。それぞれに2030年までの達成を目指した意欲的な指標上の目標も設定した。また、指標上の目標を設定せず、継続的に測定することで、リユースに関する実態把握や施策検討の参考指標として、「リユース重量・点数」を設定した。

目指すべき将来像 (2040年まで)	取組指標	2030年までの 目標	現状値 (2024年)	参考 指標
		適正なリユース市場の創出 環境負荷低減に資する取組を実施する、優良なリユース業者が評価される安全・安心なリユース市場の形成	リユース市場規模	
リユースの裾野の拡大 より多くの使用済製品が地域で循環され、豊かな暮らしにも資する取組が全国で展開・地域実装される社会の構築	リユース業者等と協働取組を行う自治体数	約600自治体 (倍増)	約300自治体	
リユースを「当たり前」に 生活者、自治体、事業者等が製品を長く大切に使うライフスタイル・ビジネスモデルの定着	生活者におけるリユースの実施率	50% (国民の半数)	40.8%	

ネット型リユース事業 2026年6月期 第3四半期実績



- ✓ 売上高 : 33億58百万円 (前年同期比+ 7.6%)
 - ✓ 売上総利益 : 15億10百万円 (前年同期比+20.5%)
 - ✓ セグメント利益 : 3億95百万円 (前年同期比+27.0%)
- } 繁忙期に入り、特に個人向け商材が伸長、ネット型リユース全体の伸びを牽引

(単位：百万円)		1Q	2Q	3Q	4Q	計	
売上高	2025.6期	ネット型リユース	2,858 (-)	3,174 (-)	3,120 (-)	3,568 (-)	12,722 (-)
		個人向けリユース	2,788 (-)	3,096 (-)	3,025 (-)	3,476 (-)	12,386 (-)
		おいくら	70 (-)	77 (-)	94 (-)	92 (-)	335 (-)
	2026.6期	ネット型リユース	3,101 (108.5%)	3,456 (108.9%)	3,358 (107.6%)		
		個人向けリユース	3,008 (107.9%)	3,369 (108.8%)	3,264 (107.9%)		
		おいくら	93 (131.5%)	87 (112.4%)	94 (99.7%)		

※括弧内は前年同期比



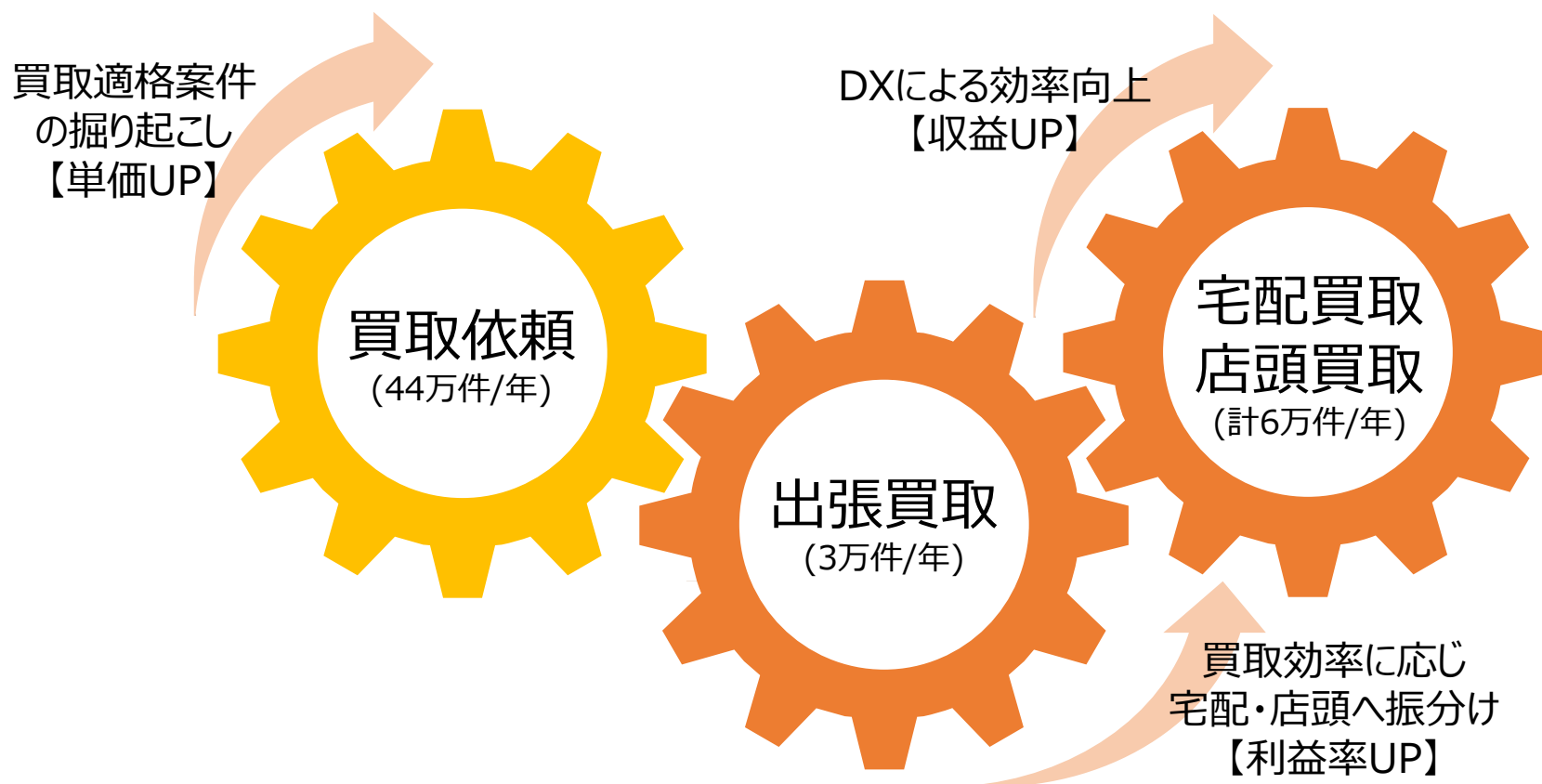
ネット型リユース事業

①個人向けリユース

②おいくら

個人向けリユース①：重点戦略

- ✓ デジタルマーケティングの強みを活かし、年間約44万件の買取依頼を獲得
- ✓ 能力増強したコンタクトセンター(CC)でのスコアリングにより、買取適格案件を掘り起こし
- ✓ CCとDXの組合せにより、もっとも効率的な買取チャネル(出張/宅配/店頭)にて買い取り



個人向けリユース②：2026年6月期 第3四半期実績



- ✓ 売上高：32億64百万円（前年同期比+ 7.9%）
- ✓ 粗利益：14億16百万円（前年同期比+ 21.5%）

個人向け商材の伸びが業績を牽引。
重点戦略の深化で買取効率が向上するとともに、
物価高の影響でリユース品の販売単価も上昇

(単位：百万円)		1Q	2Q	3Q	4Q	計
2025.6期	売上高	2,788 (-)	3,096 (-)	3,025 (-)	3,476 (-)	12,386 (-)
	(内訳)					
	個人向け商材	1,930 (-)	1,960 (-)	1,911 (-)	2,219 (-)	8,022 (-)
	中古農機具	570 (-)	751 (-)	679 (-)	837 (-)	2,838 (-)
	中古自動車	258 (-)	357 (-)	399 (-)	385 (-)	1,401 (-)
	粗利額	1,147 (-)	1,151 (-)	1,165 (-)	1,308 (-)	4,772 (-)
	粗利率	41.1% (-)	37.2% (-)	38.5% (-)	37.6% (-)	38.5% (-)
	[参考:個人向け商材]	[49.6%] (-)	[47.4%] (-)	[48.4%] (-)	[47.3%] (-)	[48.1%] (-)
2026.6期	売上高	3,008 (107.9%)	3,369 (108.8%)	3,264 (107.9%)		
	(内訳)					
	個人向け商材	2,091 (108.3%)	2,327 (118.7%)	2,360 (123.5%)		
	中古農機具	573 (100.6%)	689 (91.8%)	534 (78.7%)		
	中古自動車	306 (118.5%)	298 (83.5%)	336 (84.2%)		
	粗利額	1,167 (101.8%)	1,322 (114.9%)	1,416 (121.5%)		
	粗利率	38.8% (△2.3p)	39.3% (+2.1p)	43.4% (+4.8p)		
	[参考:個人向け商材]	[45.2%] (△4.4p)	[46.1%] (△1.3p)	[50.3%] (+1.8p)		

※1 内訳にその他売上（旧メディア事業からの移管分）は含めていないため、内訳計は売上計と一致しません。 ※2 括弧内は前年同期比

個人向けリユース③:直近のアクション概要 (1Q)



個人向け商材 (1Q)

出品作業のDX化

✓ 商品写真の撮影・編集など出品作業をDX化。現在二次フェーズとして、AIを活用した商品情報の生成を試行中

スマート買取の運用範囲拡大

✓ スマート買取（買取依頼～買取までのプロセス自動化）で対応可能な商材カテゴリを拡大

TGS2025・企業ブース協賛

✓ 東京ゲームショウ 出展企業*に中古ゲーミングPCを協賛



* 7 Digital Labs (<https://7digilabs.com/>)

新規業務提携 (2社)

✓ 8/29 三井不動産レジデンシャル (出張買取)



✓ 9/1 Azoop (車両売買)



中古農機具 (1Q)

EXPO2025・ナショナルデー参加

✓ 大阪・関西万博で行われた、当社中古農機具輸出国の一つであるモルドバ共和国のナショナルデーに賓客参加



個人向けリユース④：直近のアクション概要（3Q～進行期）



個人向け商材（3Q～進行期）

「Yahoo!オークション Best Store Awards 2025」総合賞第1位獲得



新規業務提携

✓ 4/21 エアクローゼット
(宅配買取)

報道関係者各位

2025年4月21日
株式会社マーケットエンタープライズ

マーケットエンタープライズとエアクローゼットが
業務提携。宅配買取「エアクロ買取」を4月開始
～不要品買取とファッションサブス連携で、クローゼット問題を解決～

株式会社マーケットエンタープライズ(東京都中央区、代表取締役社長:小林 謙士、東京都目黒区)証券コード
8135、以下「マーケットエンタープライズ」は、ファッションレンタルサービスを展開する株式会社エアクローゼット
(東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO:天沼 剛、以下「エアクローゼット」と業務提携契約を締結いたしました。
これに伴い、2025年4月21日(水)より、新店舗に向けた衣替えシーズンに合わせて、エアクローゼット月間全
員を対象とした宅配買取サービス「エアクロ買取」を実施いたします。

ME MARKET ENTERPRISE airCloset

✓ 「Yahoo!オークションBest Store Awards 2025」
において、「PC部門」以下計4部門で部門賞を受賞し、
約2万ストアの中から総合賞第1位に選出。
当社が総合賞第1位に選出されるのは、2年連続5度目。

*LINEヤフー社の全社eコマース取扱高(国内リユース事業)の成長率は
Q3'25においてYoY+16.1%

生成AI活用範囲の拡大

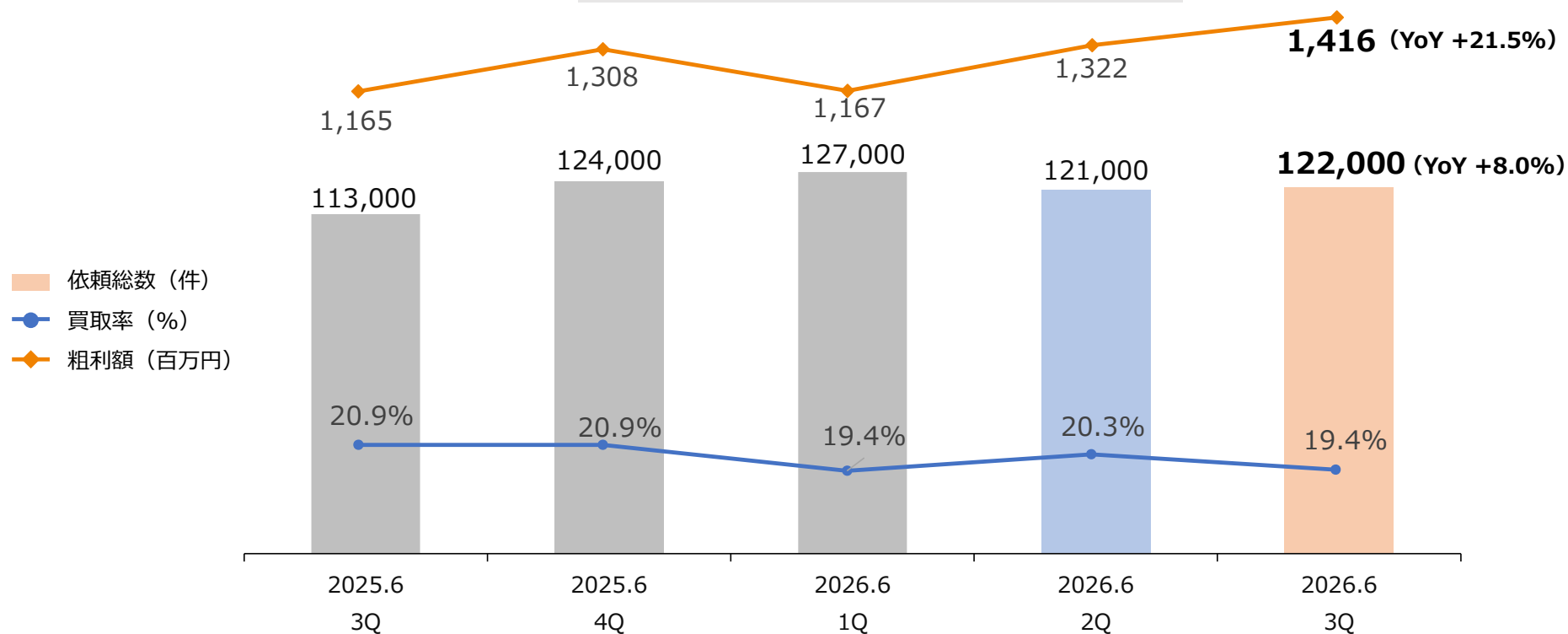


✓ スコアリング等顧客分析作業
において生成AIの活用を開始

個人向けリユース⑤：買取依頼総数推移

- ✓ 買取依頼総数は引き続きQあたり12万件超の水準で進捗。買取率も安定的に20%前後をキープ
- ✓ 買取単価はチャネル最適化策の進捗により上昇→粗利額は前年同期比+21.5%

四半期別 粗利額・依頼総数推移

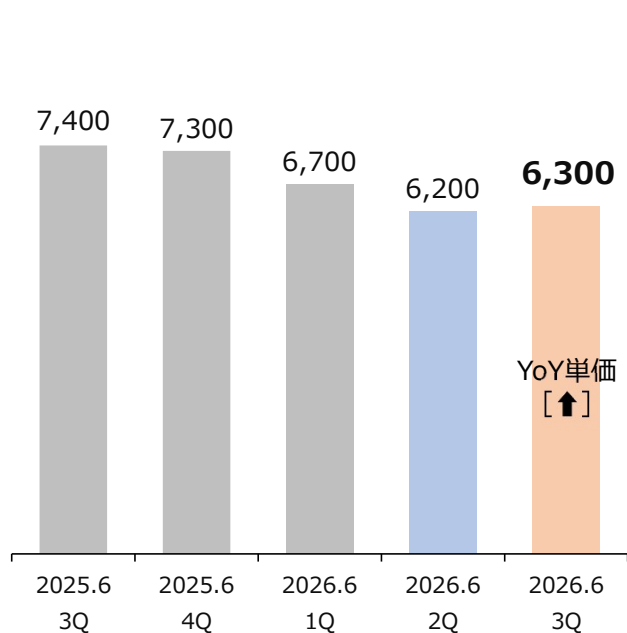


個人向けリユース⑥：チャネル別買取件数推移

- ✓ 顧客分析作業の深化により買取チャネルの最適化が一層進捗し出張買取・宅配買取を中心に個人向け商材の買取単価が上昇

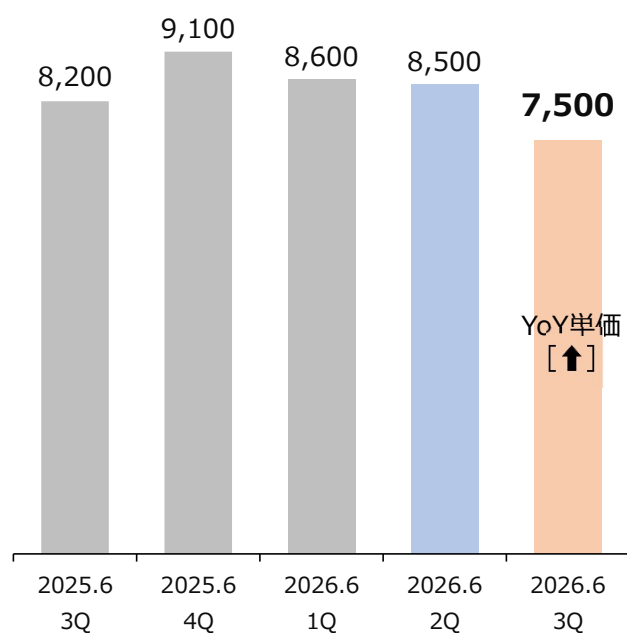
出張買取件数推移

(単位：件)

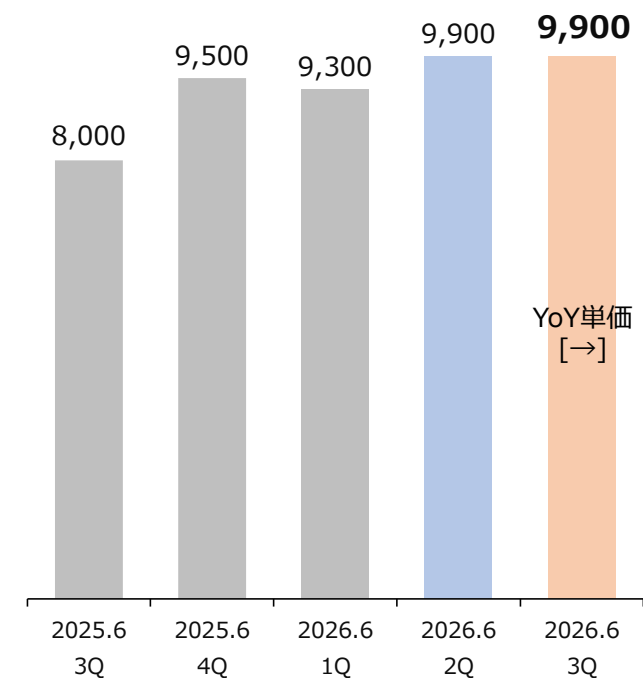


※ 中古農機具・中古自動車は出張買取に計上しております。

宅配買取件数推移

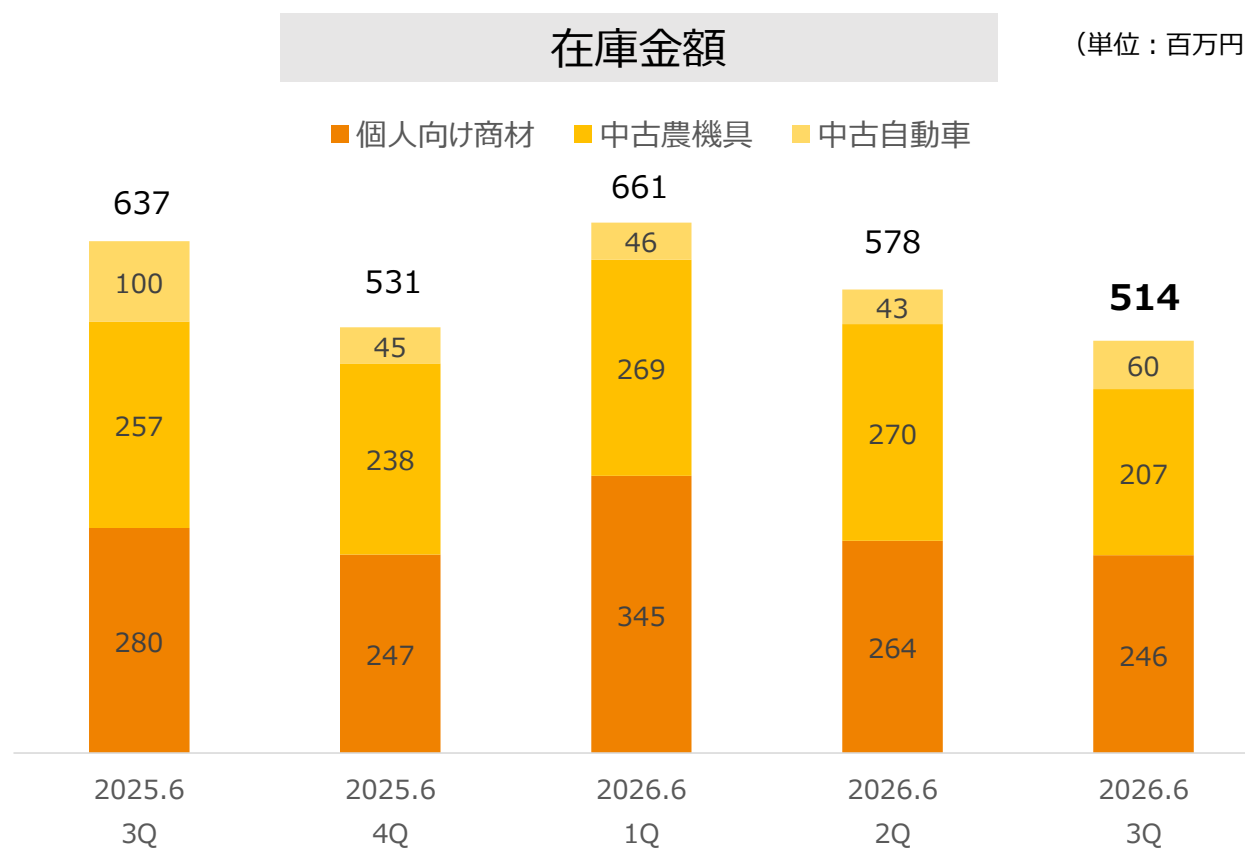


店頭買取件数推移



個人向けリユース⑦：在庫状況

- ✓ 全体としては中古農機具の仕入基準厳格化に伴い、2Q末対比で減少
- ✓ 主力の個人向け商材については、フレッシュな在庫状態を維持しつつ、回転率の良化が続く





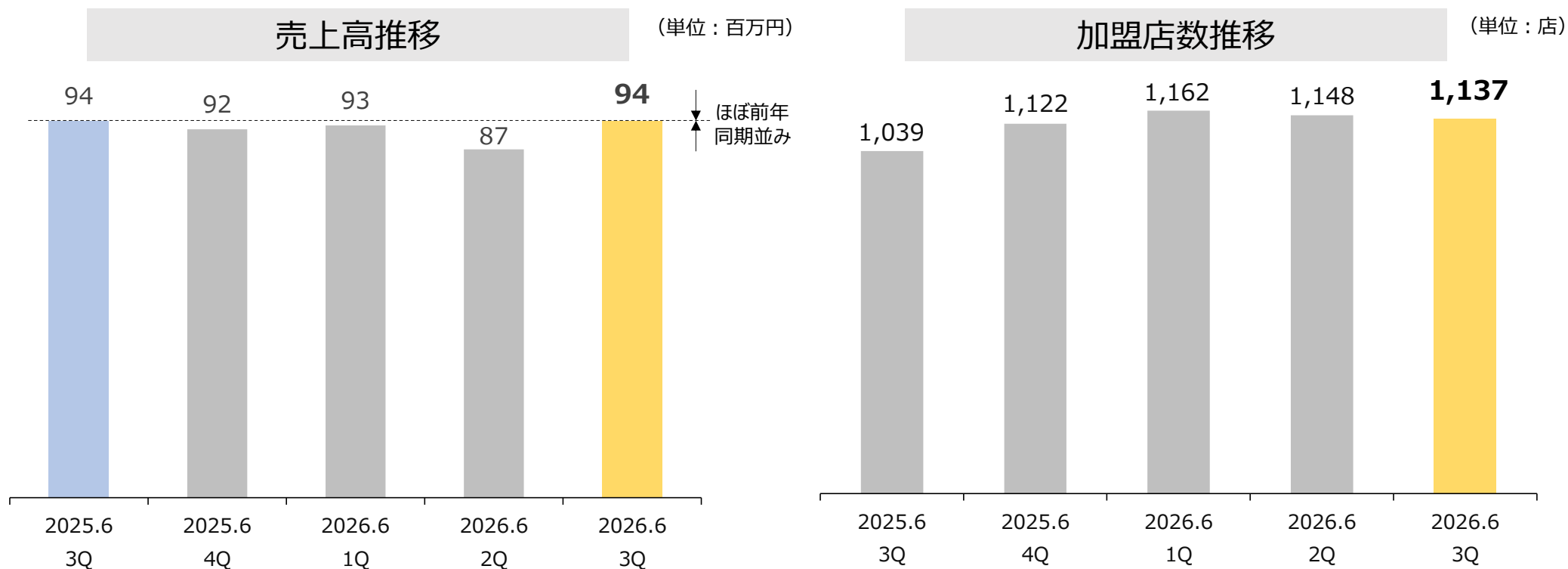
ネット型リユース事業

①個人向けリユース

②おいくら

おいくら①：売上高および加盟店数推移

- ✓ 売上高 : 加盟店売上が増加した一方でその他売上(広告収入)が減少し、ほぼ前年同期並みで着地
- ✓ 利益 : 堅調な売上と、自治体連携拡大による依頼獲得コストの低下により、損益分岐超えつづく
(参考：セグメント利益率 前期3Q・44.5%→当期3Q・60.7%)
- ✓ 加盟店数 : 前年同期比で+98店と堅調に増加

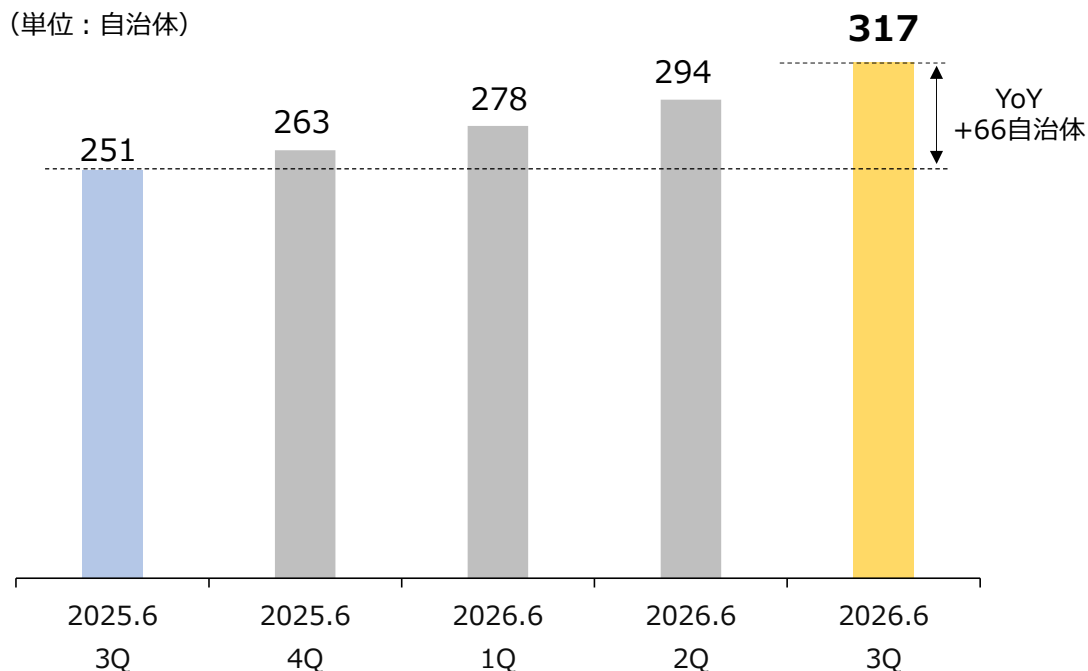


おいくら②：自治体連携について

- ✓ 連携自治体数は引き続き順調に増加。当3Q末時点では、317自治体と連携
(※3Q累計期間での「おいくら」Web買取依頼数 15,000件/月のうち、6割弱が自治体からの流入)
- ✓ 人口カバー率（連携自治体の人口÷日本の総人口）は46.7%となり、総人口の5割カバーが視野に

提携自治体数推移

(単位：自治体)



東京都品川区が不要品リユース事業で
「おいくら」と連携を開始、東京 23 区で 13 番目の導入
～リユース新施策導入による廃棄物削減へ～

株式会社マーケットエンタープライズ(東京都中央区、代表取締役社長:小林 泰士、東証スタンダード・証券コード 3135、以下「マーケットエンタープライズ」と東京都品川区(区長:森澤 恭子)は、地域社会における課題解決を目的としたリユース事業に関する協定を締結し、2026年5月1日(金)より連携をスタートいたします。マーケットエンタープライズが運営するリユースプラットフォーム「おいくら」を用いて、不要品を捨てずに再利用する仕組みを構築し、品川区の廃棄物削減と循環型社会の形成を目指します。



* 2026年5月には東京23区では13特別区となる品川区と連携開始

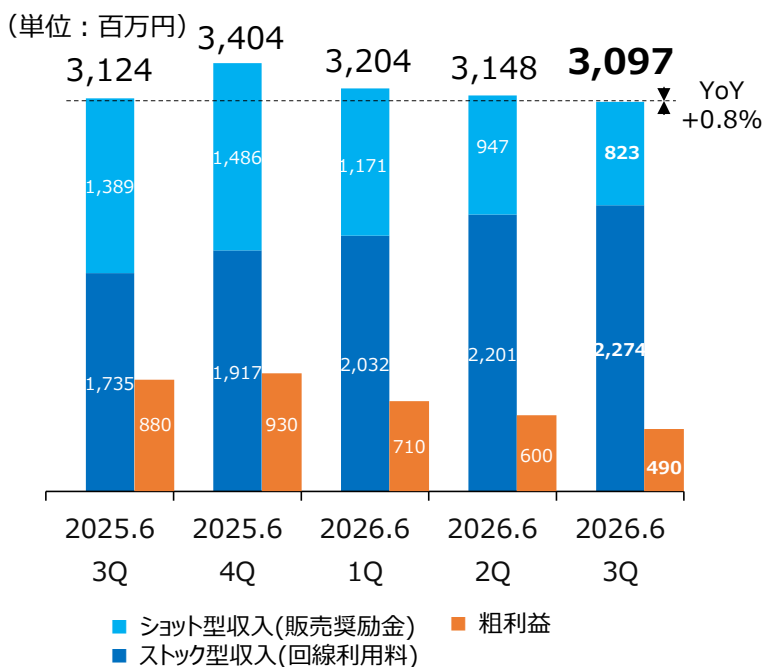


モバイル通信事業

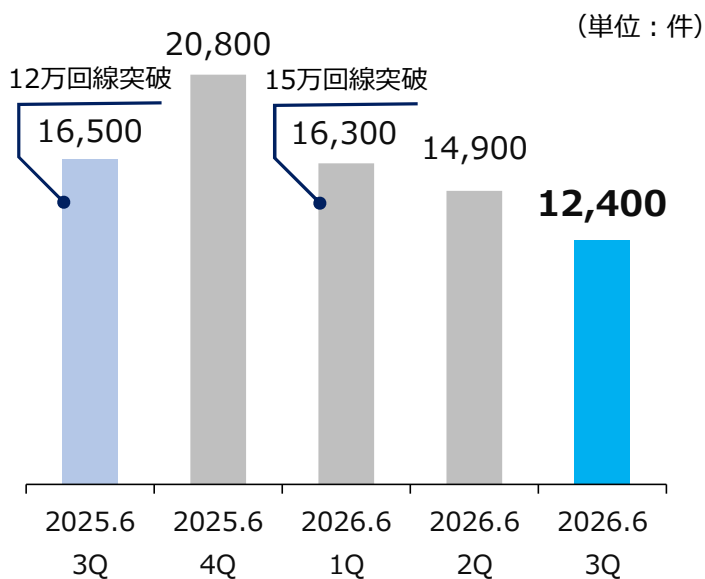
モバイル通信事業：四半期別業績推移

- ✓ 売上高 : ストックは純増続くも、1Qに生じた広告宣伝効率悪化の影響でショットの伸びが鈍化
- ✓ 利益 : 広告宣伝施策の精査と広告宣伝費の圧縮を進めた結果、セグメント損失は大幅縮小
- ✓ 今後の見通し : **月次ベースでは2026年3月において再び単月黒字化。4Q会計期間単独での黒字化見込み変わらず**

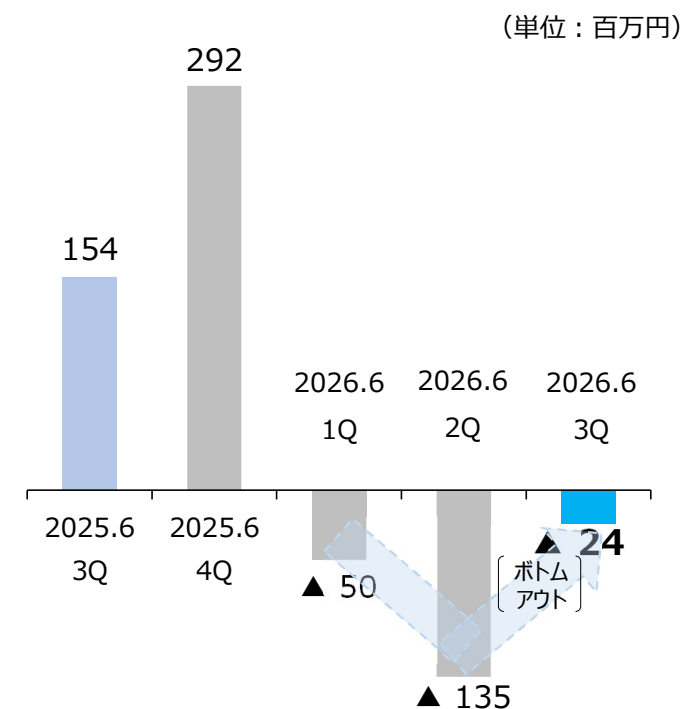
売上高・粗利益推移



新規回線契約獲得数推移

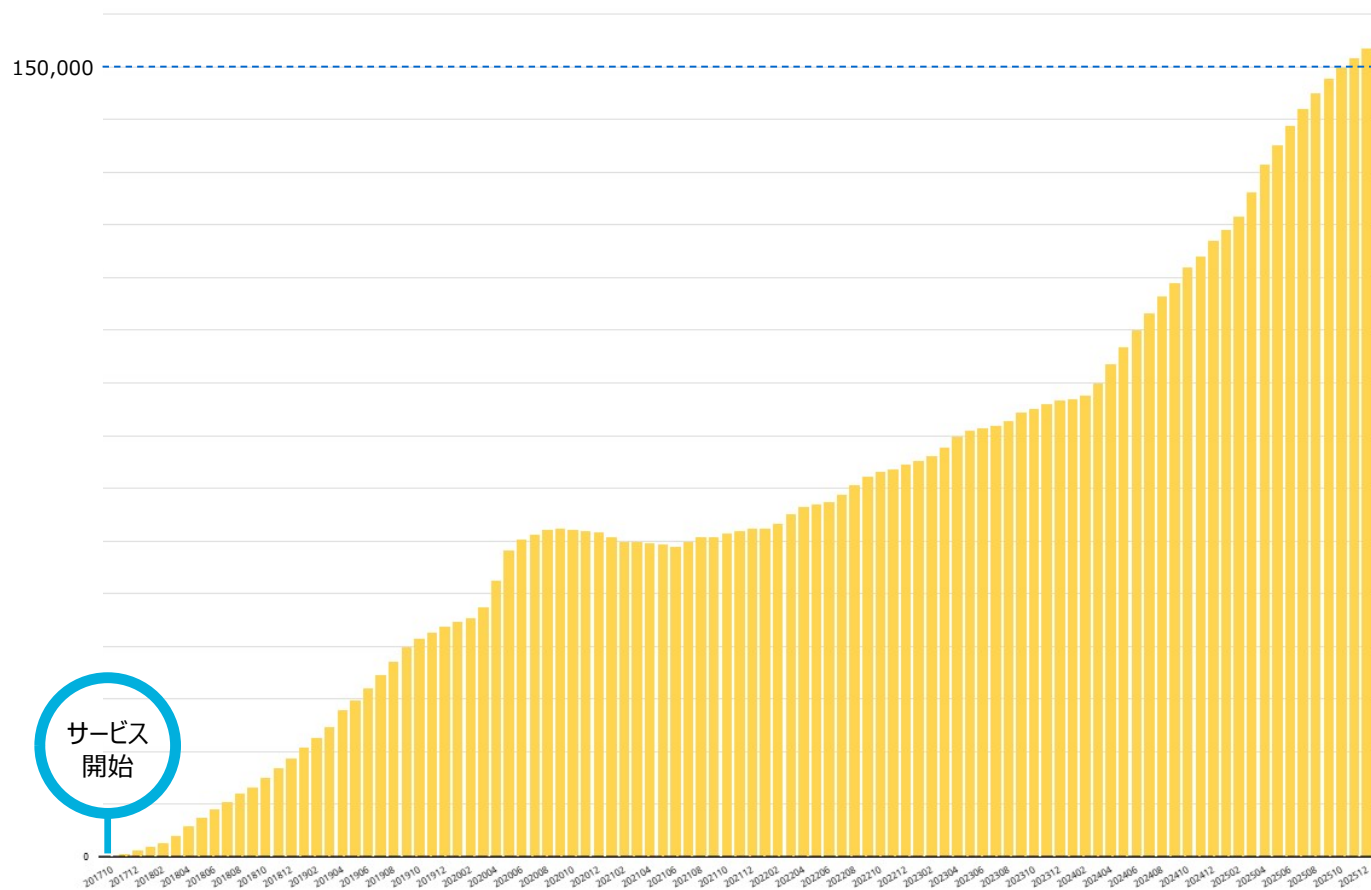


セグメント利益推移



(参考)「カシモWiMAX」保有回線数推移 (2018年～)

✓ 保有回線数の積み上げにより、ストック収入を中心とした事業基盤の安定化を進める



保有回線数
156,000
回線超

※2026年3月31日現在

3

連結業績まとめ



2026年6月期 第3四半期 連結損益計算書（再掲）



✓上半期のモバイル通信事業の不振が響き増収減益も、累計期間では営業赤字を解消

(単位：百万円)	2025.6 3Q	2026.6 3Q	増減	前年同期比
売上高	17,763	19,445	1,681	109.5%
売上総利益	6,171 (34.7%)	6,056 (31.1%)	△ 114	98.1%
営業利益	474 (2.7%)	77 (0.4%) <small>(参考：優待費用 △69)</small>	△ 396	16.4%
経常利益	545 (3.1%) <small>(参考：デリバティブ評価・解約益計 +137)</small>	39 (0.2%)	△ 506	7.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益(△は損失)	277 (1.6%)	△ 72 (- %)	△ 349	-

※括弧内は利益率

2026年6月期 第3四半期 連結貸借対照表



(単位：百万円)	2025.6 4Q末	2026.6 3Q末	増減
流動資産	5,031	4,597	△ 434
現金及び預金	1,710	1,307	△ 403
売掛金	2,494	2,429	△ 64
商品	561	588	26
その他流動資産	264	272	7
固定資産	1,206	1,069	△ 136
有形固定資産	312	288	△ 24
無形固定資産	77	66	△ 11
(うち、のれん)	(69)	(54)	△ 14
投資その他の資産	816	715	△ 101
資産合計	6,238	5,667	△ 571

	2025.6 4Q末	2026.6 3Q末	増減
負債	4,324	3,895	△ 429
買掛金	887	1,008	120
短期有利子負債	2,125	2,025	△ 100
未払金	509	400	△ 109
長期有利子負債	48	29	△ 19
その他負債	753	431	△ 321
純資産	1,913	1,771	△ 141
負債純資産合計	6,238	5,667	△ 571

※ 商品内訳の残高は、評価損反映前の数値です。

4

Appendix

[会社案内動画](#)



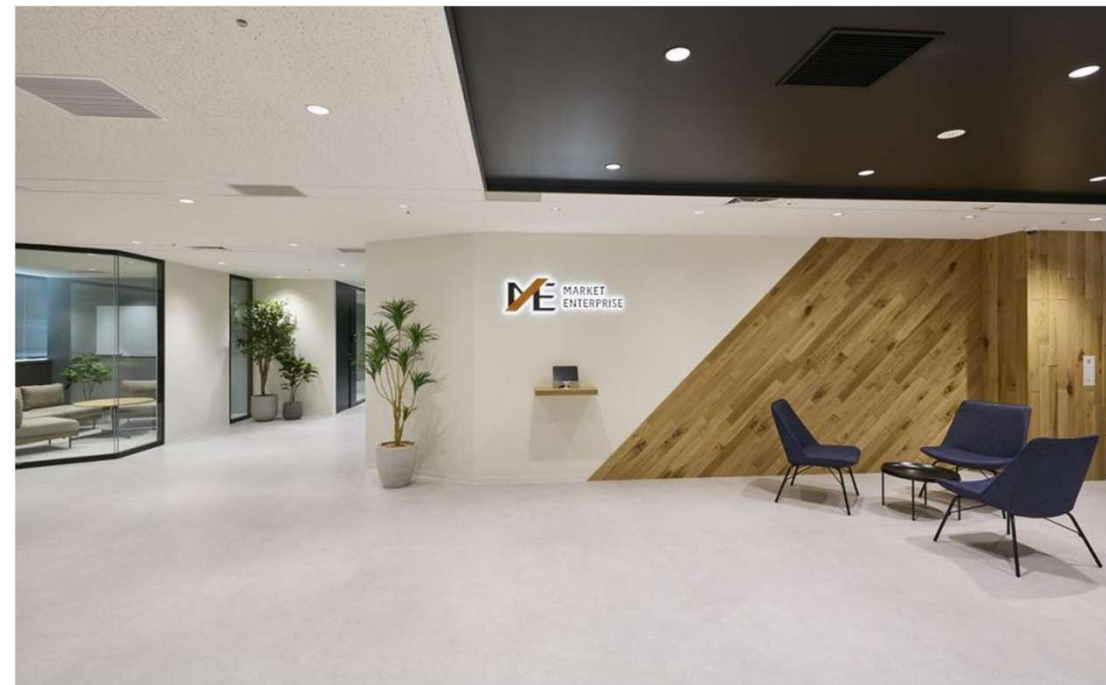
会社概要



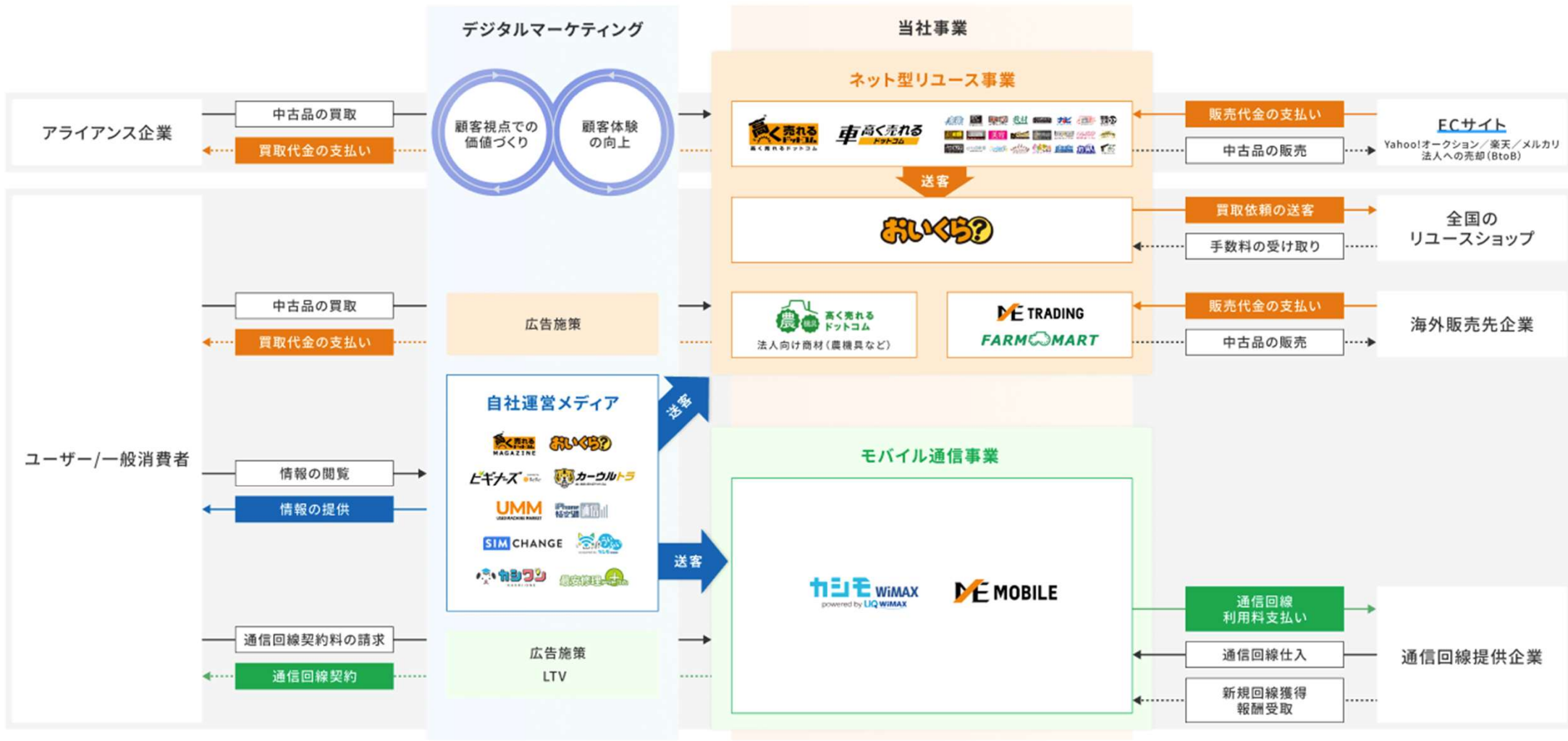
社名	株式会社マーケットエンタープライズ
設立	2006年7月7日(事業開始・2004年11月1日)
事業内容	ネット型リユース事業、モバイル通信事業
資本金	3億3,742万8,000円(2025年12月末現在)
役員	代表取締役社長(CEO) 小林 泰士 専務取締役(COO) 加茂 知之 常務取締役(CFO) 今村 健一 社外取締役 寺田 航平 寺田倉庫株式会社 代表取締役社長CEO 社外取締役 原田 典子 AI CROSS株式会社 代表取締役 常勤監査役 山崎 真樹 監査役 野田 優子 野田総合M&Aコンサルティング(株) 代表取締役 監査役 伊藤 英佑 公認会計士 伊藤英祐会計事務所 所長 監査役 大井 哲也 弁護士 TMI総合法律事務所 パートナー
本社所在地	〒104 - 0061 東京都中央区銀座1-10-6 銀座ファーストビル2階・3階(受付3階)
従業員数	632名(アルバイトスタッフ含む) ※2026年1月1日現在
上場市場	東京証券取引所 プライム(証券コード：3135)
関連会社	株式会社MEモバイル 株式会社MEトレーディング 株式会社UMM MARKETENTERPRISE VIETNAM Co., Ltd

受賞歴

- ・デロイトトウシュ トーマツ リミテッド 日本テクノロジーFast50 (2015, 2016, 2017, 2020)
- ・デロイト アジア太平洋地域テクノロジーFast500 (2015, 2016, 2017)
- ・中小企業基盤整備機構 Japan Venture Awards 中小機構理事長賞 (2015)
- ・新日本有限責任監査法人 EY Entrepreneur Of The Year 2013 Japan
- ・Yahoo!オークション Best Store Awards 総合グランプリ (2017, 2018, 2019, 2024,2025)
- ・リンクアンドモチベーション モチベーションチームアワード(2020)

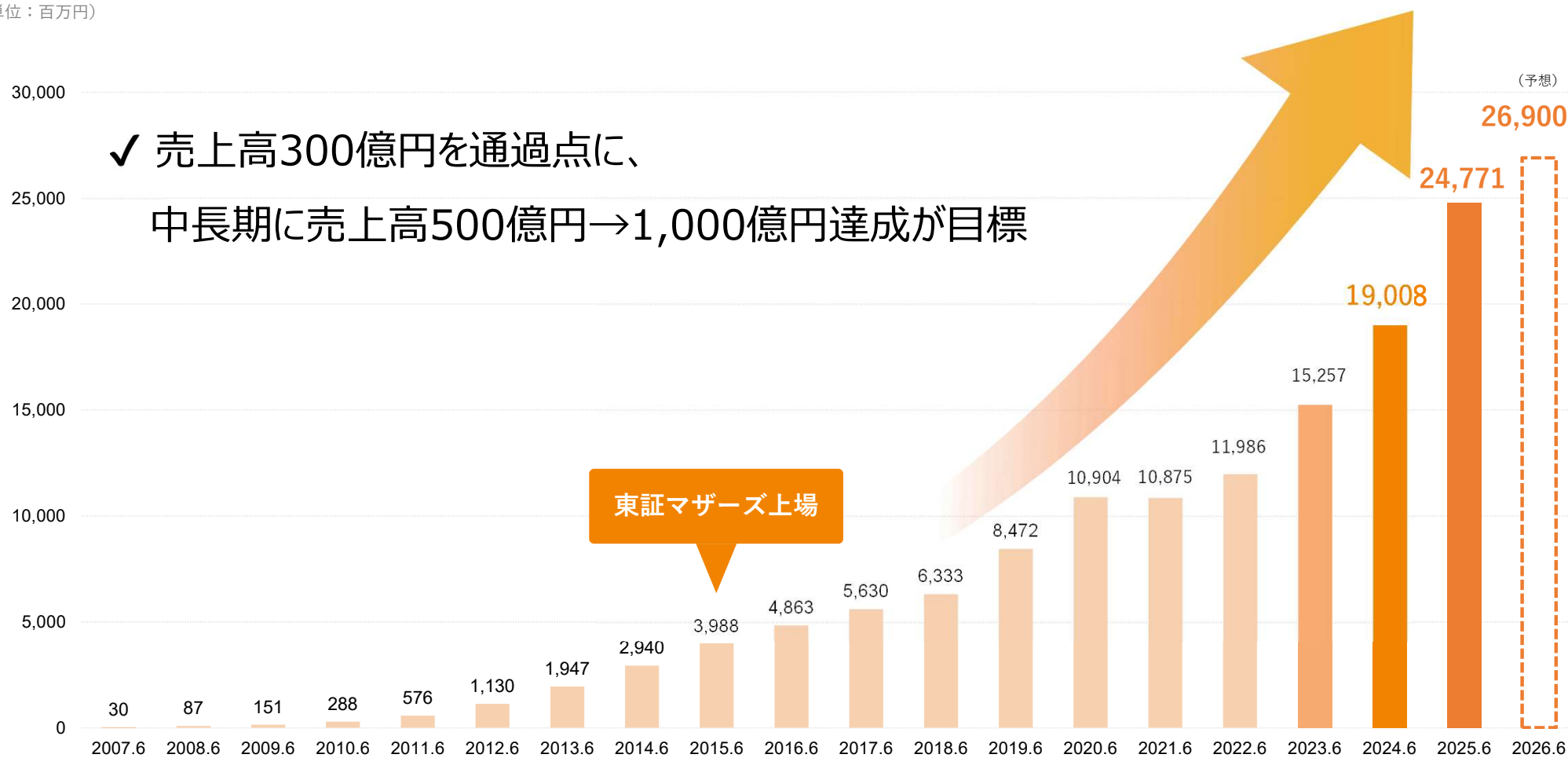


事業概観



創業以降の売上高の成長推移

(単位：百万円)



金/中古車/PCの価格相場 直近5か年推移

金価格

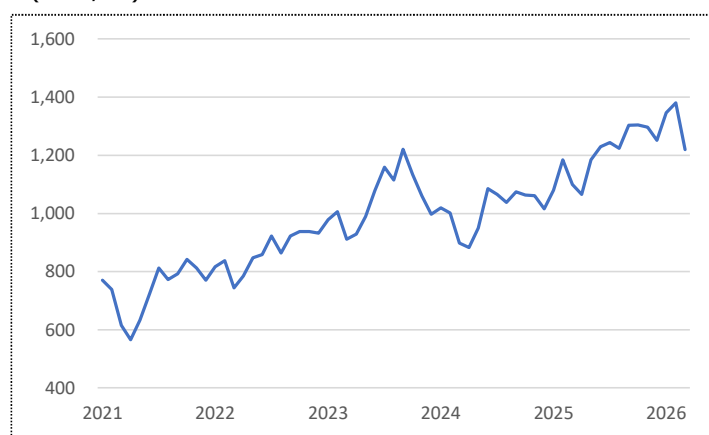
(XAUUSD)



出典: TradingView提供のチャート

中古車価格

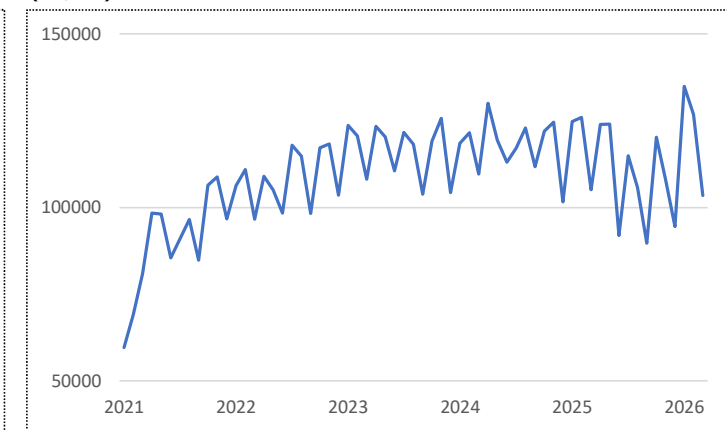
(千円/台)



出典: USSオークションデータ「成約車両単価実績」を元に弊社加工

PC価格

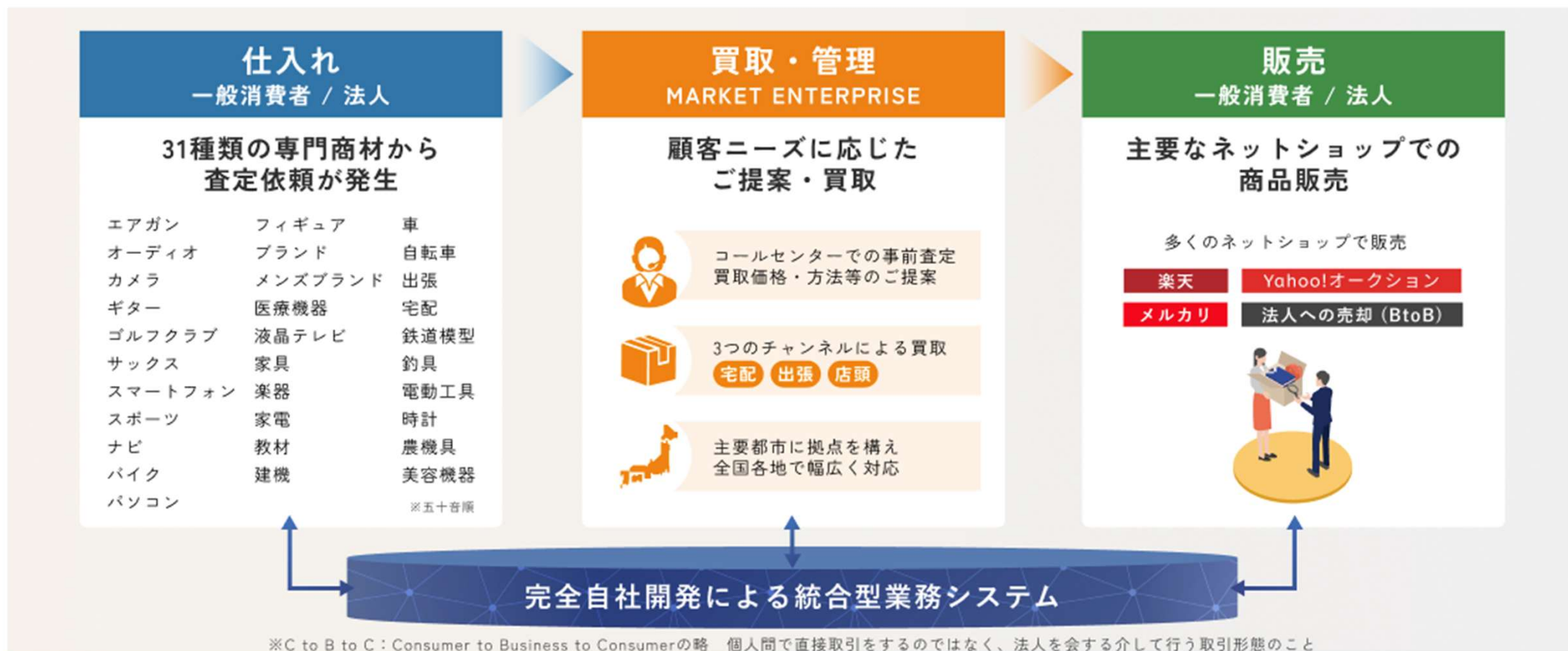
(円/台)



出典: JEITA「PC国内出荷実績」を元に弊社加工

ネット型リユース事業のビジネスフロー = "C to B to C"

商品在庫を一元管理する基幹システムを内製化し、仕入れ～販売までのリードタイムを短縮することで商品回転率は業界最高水準の23.5回以上（前期実績）



※C to B to C : Consumer to Business to Consumerの略 個人間で直接取引をするのではなく、法人を会する介して行う取引形態のこと

コア事業（ネット型リユース事業）の強み



IT×リアルで、オペレーショナルエクセレンスを推進

01

デジタル
マーケティング

依頼数

年間 **44** 万件以上 ※1

02

多種多様な
取扱商材

専門商材

31 種類 ※2

03

業界最高水準の
高回転ビジネス

在庫回転率

23.5 回以上 ※3

※1 2025年6月期の依頼合計数 ※2 商材別に分類された高く売れるドットコムの特設サイト数 ※3 2025年6月期の実績

「おいくら」連携中自治体一覧（26年5月1日現在）



北海道

恵庭市、倶知安町、札幌市、旭川市、北広島市、岩見沢市、名寄市、石狩市

東北

岩手県: 岩泉町、矢巾町、八幡平市

宮城県: 利府町、大和町、亶理町

秋田県: 鹿角市、由利本荘市

山形県: 三川町、米沢市、鶴岡市、大石田町

福島県: 福島市、郡山市、伊達市、南相馬市、会津若松市、相馬市、二本松市、本宮市、大玉村、会津坂下町、天栄村、須賀川市

関東

茨城県: ひたちなか市、つくばみらい市、守谷市、常総市、取手市、龍ヶ崎、笠間市、下妻市、筑西市、桜川市、結城市、稲敷市、つくば市、日立市、阿見町、坂東市、東海村、水戸市、鉾田市

栃木県: 那須塩原市、足利市、佐野市、栃木市、大田原市

群馬県: 桐生市、藤岡市

埼玉県: 深谷市、坂戸市、所沢市、東松山市、吉見町、鶴ヶ島市、狭山市、飯能市、富士見市、新座市、神川町、ふじみ野市、草加市、入間市、和光市、本庄市、吉川市、日高市、さいたま市、三芳町、毛呂山町、宮代町、八潮市、松伏町、小川町、川越市、春日部市、川島町、鳩山町、朝霞市

千葉県: 船橋市、白井市、印西市、柏市、千葉市、鎌ヶ谷市、旭市

東京都: 墨田区、東村山市、渋谷区、北区、足立区、小平市、台東区、江東区、小金井市、大田区、町田市、国立市、練馬区、稲城市、杉並区、清瀬市、国分寺市、世田谷区、中央区、狛江市、豊島区、八王子市、品川区

神奈川県: 川崎市、座間市、横浜市、愛川町、綾瀬市、小田原市、横須賀市

中部

新潟県: 新潟市、長岡市、小千谷市、柏崎市、三条市

富山県: 富山市

福井県: 若狭町、大野市

山梨県: 上野原市、都留市

長野県: 小諸市、塩尻市、茅野市

岐阜県: 羽島市、笠松町、大垣市、可児市、瑞浪市、輪之内町、各務原市、垂井町

静岡県: 藤枝市、浜松市、富士宮市、焼津市、島田市、三島市、裾野市、吉田町、磐田市、袋井市、森町、沼津市、長泉町、富士市、牧之原市、函南町

愛知県: 一宮市、名古屋市、稲沢市、岡崎市、半田市、豊明市、長久手市、北名古屋市、江南市、新城市、岩倉市、愛西市、碧南市

武豊町、弥富市、蒲郡市、高浜市、小牧市、瀬戸市、春日井市、西尾市、扶桑町、阿久比町、犬山市、知多市、尾張旭市、安城市、幸田町、知立市、蟹江町、美浜町

近畿

三重県: 桑名市、亀山市、紀北町、伊勢市

滋賀県: 長浜市、米原市、彦根市

京都府: 長岡京市、京都市、亀岡市、精華町、宮津市

大阪府: 大阪市、豊中市、藤井寺市、松原市、茨木市、東大阪市、門真市、吹田市、岬町、守口市、和泉市、堺市、高槻市、阪南市、枚方市、池田市、熊取町、摂津市、泉南市、島本町、泉佐野市、河内長野市

兵庫県: 神戸市、西宮市、三田市、宝塚市、尼崎市、伊丹市、加古川市、淡路市、宍粟市、南あわじ市、芦屋市、小野市、高砂市、明石市、稲美町、三木市

奈良県: 広陵町、大和高田市、田原本町、上牧町、河合町

和歌山県: かつらぎ町、和歌山市

中国

鳥取県: 米子市、鳥取市

島根県: 江津市、松江市

岡山県: 岡山市、倉敷市、矢掛町、井原市、総社市、笠岡市

広島県: 広島市、呉市、世羅町、府中町、三原市

山口県: 下松市、長門市

四国

徳島県: 吉野川市、徳島市、阿波市、鳴門市

香川県: 三木町、観音寺市

愛媛県: 新居浜市、東温市、松前町

高知県: 高知市、いの町、香美市、南国市、仁淀川町

九州・沖縄

福岡県: 筑後市、久留米市、春日市、大野城市、嘉麻市、行橋市、福津市、うきは市、みやこ町、直方市、糸島市、豊前市、宇美町

佐賀県: 唐津市、嬉野市、小城市、伊万里市

長崎県: 佐世保市、松浦市、長与町

熊本県: 山鹿市、宇土市

大分県: 日出町、宇佐市、国東市

宮崎県: 宮崎市

鹿児島県: 曾於市、霧島市、志布志市

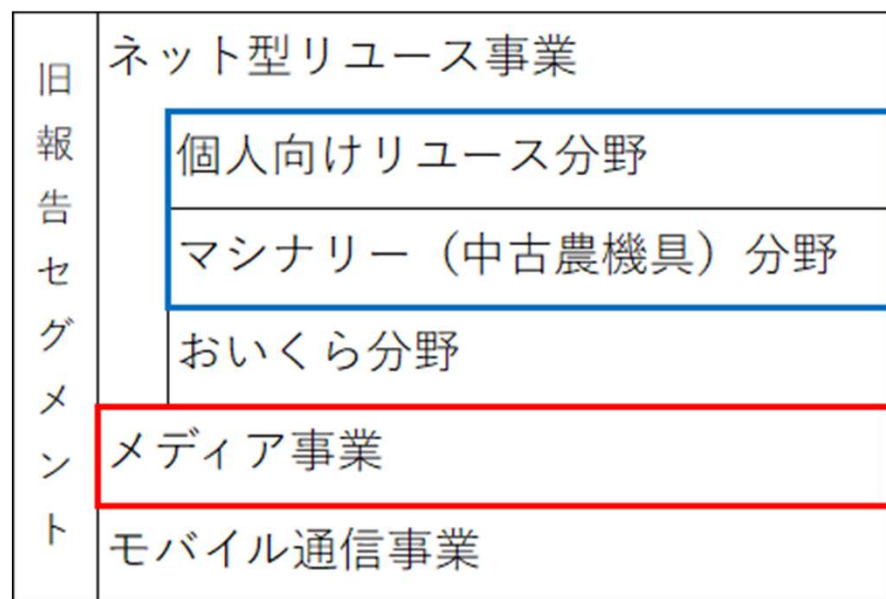
沖縄県: 嘉手納町、うるま市、南風原町、名護市、読谷村、北谷町

セグメント変更

✓ 当期よりメディア事業を組織再編し、ネット型リユース事業およびモバイル通信事業の2事業へ分割・統合。主力2事業とし両事業のさらなる成長を推進。

(※詳細は2025年8月14日公表の適時開示文書「[報告セグメントの変更に関するお知らせ](#)」をご参照ください)

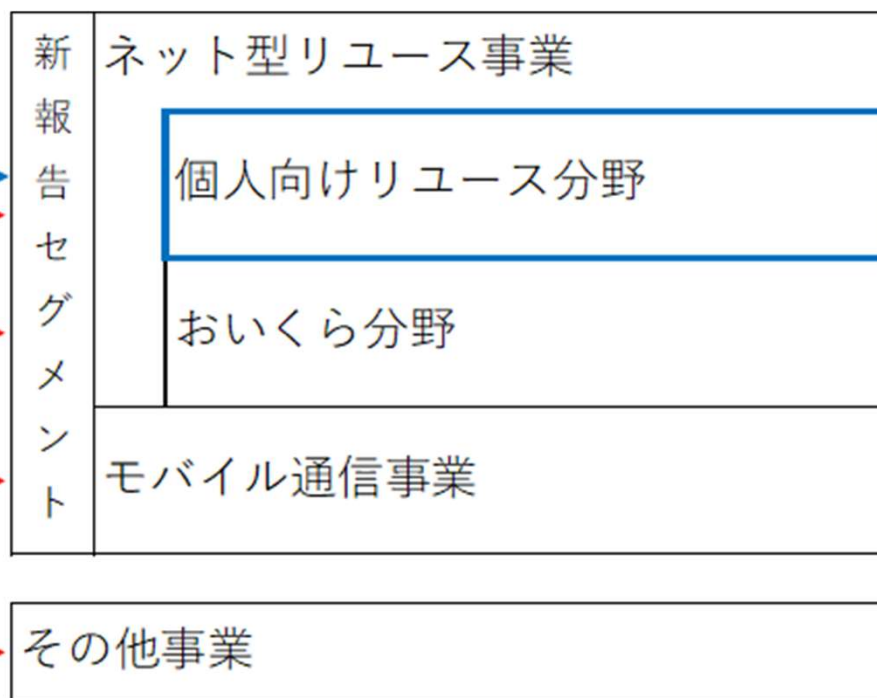
(2025年6月期まで)



(統合)

(再編)

(2026年6月期以降)



過年度実績：販管費推移

- ✓ 販管費率のコントロールは引き続き順調に進捗。
 今後は、粗利率の改善により利益創出フェーズへの安定化を図る

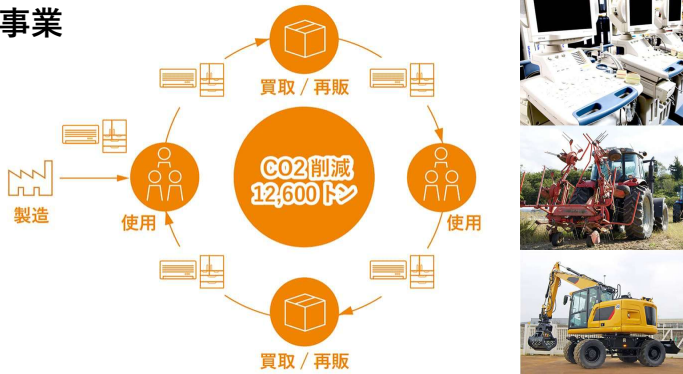
(単位：百万円)	2021.6 3Q	2022.6 3Q	2023.6 3Q	2024.6 3Q	2025.6 3Q
売上高	8,532	11,163	13,258	17,763	19,445
±成長率	+5.1%	+30.8%	+18.8%	+34.0%	+9.5%
売上総利益	3,031	4,151	4,821	6,171	6,056
[粗利率]	[35.5%]	[37.2%]	[36.4%]	[34.7%]	[31.1%]
販管費合計	3,255	4,112	4,714	5,697	5,979
[販管費率]	[38.2%]	[36.8%]	[35.6%]	[32.1%]	[30.7%]
広宣費+販促費	669	960	826	1,725	1,959
(構成比)	(20.6%)	(23.4%)	(17.5%)	(30.3%)	(32.8%)
人件費+採用関連費	1,152	1,441	1,813	1,839	1,710
(構成比)	(35.4%)	(35.1%)	(38.5%)	(32.3%)	(28.6%)
地代家賃(含、敷金償却)	235	247	297	334	338
(構成比)	(7.2%)	(6.0%)	(6.3%)	(5.9%)	(5.7%)
その他	1,198	1,463	1,776	1,797	1,971
営業利益	△ 223	39	106	474	77

SDGsの取り組み



当社の中核であるネット型リユース事業を通じて、循環型社会の推進や多様な外部パートナーと積極的に連携しながらさまざまな取り組みを進めています。

● ネット型リユース事業



● 楽器寄附ふるさと納税



● 「捨てない暮らし」の提案で廃棄処理量の削減や循環型社会形成を目指す



● 捜査機関との連携



● 内閣府「地方創生SDGs官民連携プラットフォーム」参画

地方創生SDGs官民連携プラットフォーム



私たちは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

● ボードメンバー多様化の取り組み



2023年の野田優子監査役就任に続き、2024年9月には原田典子氏が当社社外取締役就任したことに伴い、当社ボードメンバーの女性役員比率は22%となっています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



株主優待制度について



2026年12月末日を基準日とする株主優待より、下記贈呈条件を適用いたします。

✓ 株主優待贈呈条件

基準日	継続保有期間	保有株式数	株主優待
2026年 6 月末日	条件なし		
2026年12月末日以降	1年以上	500株以上	25,000円分のデジタルギフト
2027年 6 月末日以降			

※「500株以上・1年以上継続保有」とは、毎年12月31日および6月30日の株主名簿において、同一の株主番号で500株以上を3回連続で記録または記載されていることを指します。

✓ 対象となるデジタルギフト（交換可能単位の合計が 25,000 円分になるまで、任意の種類、任意の回数交換いただけます。）

Amazon ギフトカード/ QUO カード pay/ PayPay マネーライト/dポイント/ au PAY ギフトカード/ Visa e ギフト vanilla/ 図書カード NEXT/ Uber Taxi ギフトカード/ Uber Eats ギフトカード/ GooglePlay ギフトコード/ プレイステーション@ストア チケット/ DMM プリペイドカード/ すかいらーくご優待券/ 選べるおいしいお肉カード/ ブックライブ デジタルプリペイドカード/ 選べるお取り寄せスイーツカード/ 選べるお取り寄せグルメカード/ Hulu チケット/ 選べるブランド肉カード/ オイシックスギフトコード/ Roblox ギフトカード/ えらべるおむつギフト/ U-NEXT ギフトコード(ポイント)/ U-NEXT ギフトコード(30days)/ ビットコイン by bitFlyer/ ビットコイン by CoinTrade/ ビットコインキャッシュ by CoinTrade/ リップル by CoinTrade/ イーサリアム by CoinTrade/ ライトコイン by CoinTrade

※ ギフトの詳細は、2025年12月16日公表[「株主優待品の内容変更（利用範囲の変更）に関するお知らせ」](#)および2025年6月3日公表[「株主優待品の内容変更\(利用範囲の拡大\)に関するお知らせ」](#)をご参照ください。

今後の決算・IR説明会について

✓ 個人投資家向けIR説明会

開催予定日時	会場	運営	申込み詳細
2026年5月30日(土)13:55-	東京	インベストメントブリッジ	https://www.bridge-salon.jp/salon_guide_rf/detail_165.html



IR情報メール配信

外部配信サイト「ブリッジサロン」(運営・株式会社インベストメントブリッジ)より最新情報をメールで受け取れます。メールでお受け取りの方は以下QRコードからご登録ください。



IRメール配信サービス

https://www.bridge-salon.jp/tekiji/alert_mail.php



IR情報SNS配信

IR公式アカウント (@IR_Menter) にて適時開示情報やPR情報などを発信しています。

X(旧Twitter)でお受け取りの方は以下QRコードからご登録ください。



マーケットエンタープライズ

公式Xアカウント：@IR_Menter

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記載は、
将来の見通し、計画のもととなる前提、予測を含んで記載しております。
実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【本資料及び当社IRに関するお問合せ先】

マーケットエンタープライズ・IR

ir@marketenterprise.co.jp